

2018 年 1 月 12 日

製品御利用のお客様

株式会社 マイクロネット

住所: 茨城県神栖市堀割 3-8-11

TEL: 0299-90-1733

CPU 脆弱性に対する製品への影響について

グーグル プロジェクト・ゼロにより発表された CPU における脆弱性(スペクター、メルtdown)がソフトウェア製品に及ぼす影響について懸念されています。

本発表を受け、INtime® ファミリ製品 開発元、TenAsys® 社では、この CPU 脆弱性が製品に及ぼす影響、および、Microsoft 社提供 Windows セキュリティパッチが製品に及ぼす影響について調査を行いました結果、本 CPU 脆弱性が INtime® ファミリ製品に影響がないことを確認しております:

1. CPU 脆弱性がリアルタイムカーネルおよび製品内ソフトウェアに与える影響はなく、そのため、製品に対する更新は必要ありません。
2. Microsoft 社提供 Windows セキュリティパッチが製品内ソフトウェアに与える影響はありません。パッチの適用によりシステムコール時間の増加が懸念されていますが、セキュリティパッチの適用された環境においても Microsoft 社の想定するパフォーマンス低下はみられませんでした。

※TenAsys®, INtime®, eVM® and iRMX® are registered trademarks of the TenAsys Corporation.

以上